

社会資本総合整備計画(防災・安全)

れんぞくりったいこうさじぎょう
連続立体交差事業による安全・安心な地域づくりの推進(防災・安全)

(第1回変更)

ひろしまし
広島市

平成30年3月

(様式第7)

社会資本総合整備計画

平成30年3月28日

計画の名称	連続立体交差事業による安全・安心な地域づくりの推進(防災・安全)		重点計画の該当	○
計画の期間	平成28年度～平成29年度(2年間)		交付団体	広島市
計画の目標	連続立体交差事業を行い、踏切事故や踏切遮断による渋滞を解消し、安全・安心な地域づくりを推進する。			

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H28	H29			
配分額 (a)	6	18			
計画別流用 増△減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	6	18			
前年度からの繰越額 (d)	0	4			
支払済額 (e)	2	8			
翌年度繰越額 (f)	4	14			
うち未契約繰越額 (g)	0	14			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	63.5%			
未契約繰越＋不用率が10%を超えている場合その理由	-	地元住民との合意形成に不足の日時を要したため。			

(様式第8)

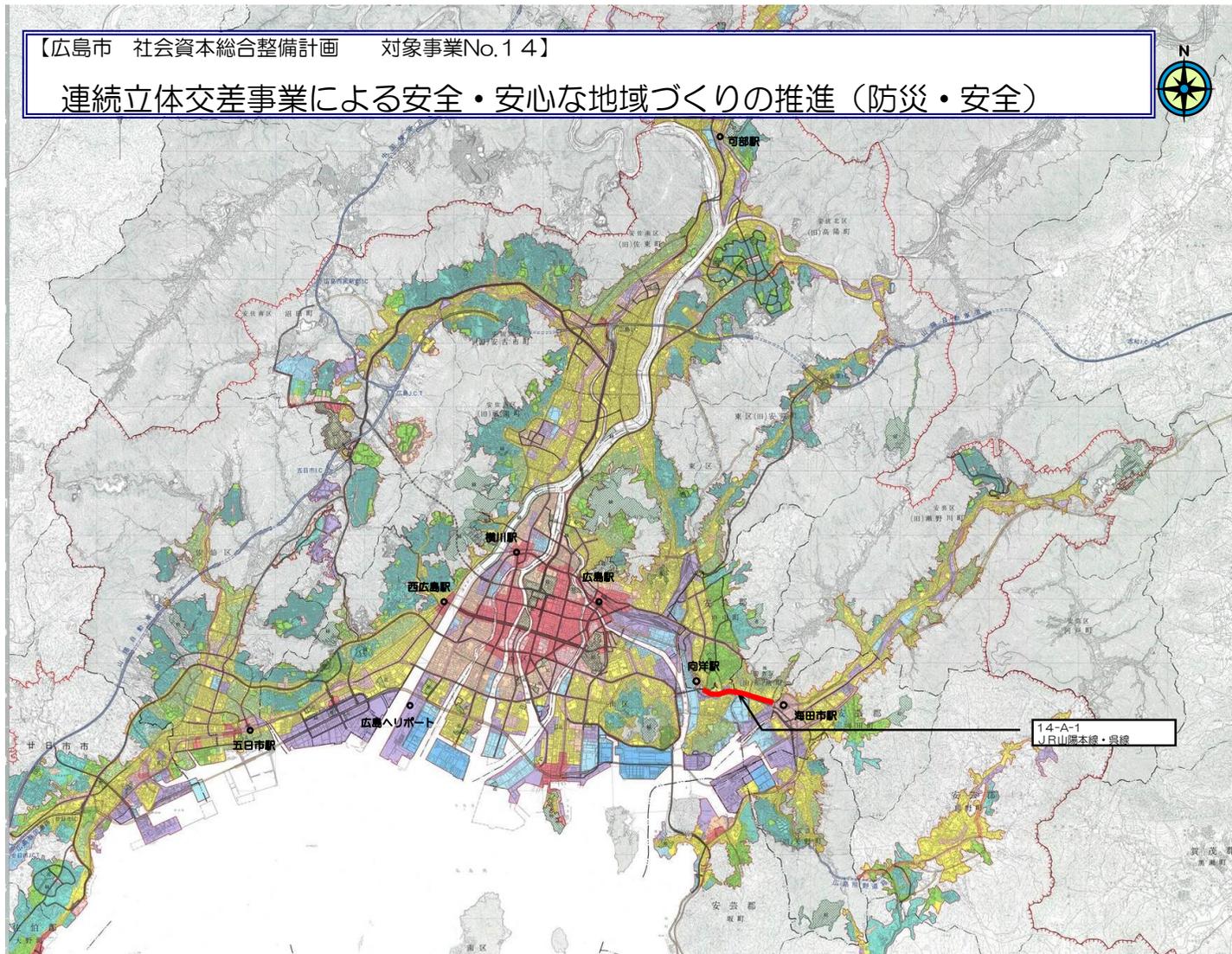
社会資本総合整備計画 参考図面

平成30年3月28日

計画の名称	連続立体交差事業による安全・安心な地域づくりの推進(防災・安全)	交付団体	広島市(広島市)
計画の期間	平成28年度～平成29年度(2年間)		

【広島市 社会資本総合整備計画 対象事業No.14】

連続立体交差事業による安全・安心な地域づくりの推進(防災・安全)



社会資本整備総合交付金チェックシート

(汎用タイプ)

計画の名称: 連続立体交差事業による安全・安心な地域づくりの推進(防災・安全)
都道府県名: 広島市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	○
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の整合性)	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
②定量的指標の明瞭性	○
③目標と事業内容の整合性	○
④事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性)	○
②地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	○